



大宜味村

No.171

令和3年6月1日
2021年

議会だより



📷 令和3年度 大宜味小学校 入学式

お知らせ

I N F O R M A T I O N

【役場庁舎移転後】



※大宜味村議会は引き続き、議会議事堂で事務を行いますので移転はしません。

新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、本議会の傍聴を希望する場合は、息苦しさやだるさ、発熱など症状がないことを確認の上で、手指の消毒、マスクを着用し傍聴する様、ご協力をお願いします。一人ひとりの心がけが大切な人の命を守ります。

- 一般質問 1～9
- 議案等の議決結果一覧 10～11
- 討 論 12
- 賛否分かれたもの 12

議会
ホームページも
見てね!



詳しい内容については、大宜味村議会ホームページまたは各公民館に配布されている議会会議録をご覧ください

一般質問 大山 美佐子 議員



喜如嘉の芭蕉布について

問1 「喜如嘉の芭蕉布」は昭和49年重要無形文化財の指定を受け保持団体として芭蕉布保存会がある。昭和59年通産省の「伝統的工芸品」の指定を受け、芭蕉布事業協同組合ができた。現在人間国宝平良敏子氏が百歳現役で芭蕉布会館に通っている。二点伺う。

①昭和61年村芭蕉布会館ができ、後継者育成の場として見学者を受け入れ7,000名余りの入館者がある。県内唯一の芭蕉布施設であるが老朽化している。今後において建て替える

の計画はあるのか？

②このままでは10年後の組合存続が危ぶまれている。芭蕉布組合存続について、大宜味村として具体的取り組みを伺う。

答 宮城功光 村長

①については、建て替えるの計画はない。

②については、組合の運営に関しては、村内の一つの事業者として組合自身が考えていくべきものと捉えており、しかしながら、芭蕉布の里として、村づくり及び沖縄県の歴史においても芭蕉布の価値、そして喜如嘉の芭蕉布のそのブランドが地域振興に大きな力を与えてくれるものと理解している。組合と沖縄県の連携により人材育成、産業振興関係の事業に取り組んできたが、今後の芭蕉布産業に関する取り組みについて再度、課題のあらいだしと

解決に向け関係機関連携しながら取り組んでいく。

問2 建て替え計画がないなら、予算にかかわることだと思うが、少しずつでも改修してほしいと思っている。前回の議会でトイレ設置の予算が通ったが、そのトイレがいまだに実施していないのはなぜか？

答 福地亮 企画観光課長

兼プロジェクト推進室長

会館の建て替えということではなくて、そのほかの計画と連動してやっていくことを想定している。年度あけたらすぐ取り組み準備をしているところです。

問3 芭蕉布組合員は現在

12名いる。組合員の成り手がいないのが悩みです。100歳を中心年平均年齢が82歳、本当に10年後はどうなっているのか心配です。後継者育成事業もある。観光協会

も設立され、芭蕉布の運営手助けになるよう、後継者育成に村としても力を入れて欲しいです。その件を再度伺う。

答 福地亮 企画観光課長

兼プロジェクト推進室長

沖縄県と連携を取りながらその人材育成事業が進んでいる。それは芭蕉布の原木を育て管理をする、県のほうで今予算がついているという状況。芭蕉布の里としての、村の取り組みですね、何か検討しなければならぬというのはずとある。若い人たちがこの芭蕉布の組合とか、作業に関わっていかないのかということ、課題を解決に向けたあらいだしをしないといけないということを認識している。一緒に進めさせてもらいたい。

一般質問

大城 邦彦 議員



世界自然遺産登録に向けての観光受け入れ準備等について

問1 やんばる3村は、生物多様性豊かな地域、重要な生物の生息・生育環境を保全して将来に引き継ぐため、平成28年に国立公園に指定され、今年夏には世界自然遺産登録される予定です。昨年12月の国頭村議会定例会において、「国頭村公認ガイド利用推進条例」が可決された。大宜味村でも早期に制定する必要があると考える。大宜味村観光協会が2019年9月に設立され、世界自然遺産の登録

を見据えて観光関係事業者等を取りまとめ、リーダ的存在を示す必要があり、観光事業の将来展望をしっかりと見据えた対応が重要と考える。コロナ禍で大打撃を受けて壊滅的な観光業ですが、これらを踏まえて次の点について伺う。

- ① 大宜味村公認ガイド利用推進条例の制定について
- ② 大宜味村観光協会がどのような観光事業の推進活動を行っているのか。
- ③ コロナ終息後の観光客の回復を見据えた、今後の対応について

答 宮城功光 村長

① ガイド制度について、村民への理解と制度運用の普及が未完成だと感じており、先行している国頭村にない三村同調した制度の整備に向け努力していく。
② については、1つ目に、

ロケーションコーディネート事業で、取材やロケ地としての調整を行い、村のPRに努めている取組です。2つ目に、やんばる三村ガイド制度の推進事業です。3つ目は、塩屋湾ちゅら海事業というものを展開して、塩屋湾のウンガミの情報や塩屋湾周辺の環境保全に対する勉強会を開催するなどの取組が主に取り組んだ事業。

③ については、ウィズコロナという時代の生活様式が求められると考えている。感染予防対策を万全に対応していく。経済振興において、地域内での需要・経済循環を強化していくことに主眼を置き、村民の皆さんと一緒に村の発展に取り組んでいきたい。

問2 公認ガイドについては、国頭村だけやって大宜

味村はやらないというのは、問題じゃないかとそういう懸念があり、早めに検討をしていただきたい。観光協会には、我々大宜味村の将来を担いでいると言っても過言でなく、私は非常に期待している。観光協会と行政のバックアップというか、官民一体となってやるべきことだと思うが、バックアップ体制は取っているのか？

答 福地亮 企画観光課長

兼プロジェクト推進室長
ター滝の駐車場を指定管理者として観光協会が担って、600万円ほどの収入を得て、自主事業運営を展開している。塩屋湾周辺の環境整備、世界自然遺産の取組とか一緒になって、取り組んでいきたい。



一般質問

大城 佐一 議員

水で変わる農業・水で変える農業・水が作る未来 農業のため農業用水の確保を

問1 農業振興について。

①農業用水について再三質問したが、令和3年度施政方針で主要施策として、農業用水利施設の整備により、農業用の安定供給が図られ、作物の増収や品質向上、生産コストの節減に寄与する目的で大工又地区畑地かんがい施設整備事業の採択に向けた計画づくりに取り組みとあるが、水は農業の命であり、具体的な実施時期は、基本計画から何年目を目途にしているか？

②農機具と肥料の助成金について。現在は、農薬・堆肥について助成金はあるが、以前は農機具も助成金があったがなぜ削減されたか。今後農機具・肥料についても助成金の計画はあるか？

答 宮城功光 村長

①大工又地区畑地かんがい施設整備事業は、令和3年度に基本計画を作成し、4年度までに県とヒヤリングをし、採択されれば5年度に実施設計、6年度から7年度に工事の予定となっている。

②農機具の助成は平成15年度までであったが、平成16年度から予算化されていない。当時財政難の中、農業振興のため村費単独で助成していたが、農業振興以外で使用されるケースがあり、予算化されなくなった。財政難の中で村費単独助成

は厳しい状況で、国県の補助事業を活用して支援している。肥料の助成は現在予算化している補助金があり、堆肥とJA大宜味支店での共同購入であれば化学肥料もある。

問2 大工又地区畑地かんがい施設整備事業の工事概要は？

答 花田義徳 産業振興課長

対象地区が農地開発利用促進事業で整備された大工又地区の旧大工又土地改良区を対象として、国の補助事業で、国8割・県1割・村と受益者負担で1割。土地改良区内に溜池があり、ポンプアップして高台に配水池を設け、各圃場に給水できるようにしている。

区全体の考えはないか？

答 花田義徳 産業振興課長
全体に関して、今後この事業の中で県と相談できるかと思う。費用対効果があり大工又地域に関して広大な面積があり相当厳しいと思っ

議員意見

羽地大川ダムの畑地かんがい用水の完成後に総合評価があり、安定的な農業用水の供給が用水不足解消し干ばつ被害の解消・農作物の反収の向上・高収益作物への転換及び労働時間の節減が図られ、農業経営の安定に寄与している。特に地域内において新たに13品目の拠点産地が認定され、沖繩ブランドの確立に大きな効果を発揮し水が来て大変評価している。今後とも農業用水に関して村として取組をお願いする。

問3 農地開発の土地改良地区になっっているが、大工又地



一般質問 仲井間 宗利 議員



村が管理する道路の危険木の撤去について

問1 村内の何か所で大木が傾き通行車両などが危険な状況です。

世界自然遺産に登録されると、村外海外からも観光客が多数予想される、強風などで木が倒れ、事故が起きないとも限りません。

事故が起きると管理責任も問われるのではないかと？

答 宮城功光 村長

村の管理する道路の管理責任については、管理者側の過失がある場合について責任はあると考えている。

問2 12月定例会でも道路の整備について質問したが、危険木の撤去の説明はありませんでした。現在、何か所かあると思う。

令和3年度の村長施政方針の中でインフラ整備、道路整備の中で、安全な道づくり、人にやさしい道づくり、自然に優しい道づくり、地域の活性化を支援する道づくりなどを達成するためと、言われている。

事故のある時は管理責任が問われると言われているが、特に今年是世界自然遺産の登録が期待されており、そうなる海外からも観光客が来る。

早めの対策は必要ではないか？

答 新城寛 建設環境課長

現状の説明をしておきたい。

現状としては、村道及び基幹農道、通常の維持管理で除草作業や低木とかは、管理の中で除去を行っている。

大木についても、ある程度維持管理の経費範囲の中で業者を通じて撤去している。

現在、道路沿いの木々等が大きく成長して、撤去できない。

まずは村の管理として危険木の確認作業が必要かと思っている。

今後どのような対策がとれるのか、大型台風などが来た場合に道路管理者として非常に注意を払いながらやっている、そこら辺を考え撤去を考えていきたい。

答 宮城功光 村長

12月定例会でも一般質問の中で道路の安全の面でのいろいろ話がありました。その後、定例会後1月、2月と、各農道や林道、集落道

を回り、区長と接見して危険な木があったら連絡してほしいとお願ひしてきた。ある程度の確認をしたが、村内全体を一遍でするわけにもいかない状況で、できるだけ危険度の高いところから何とか計画的に対策をとっていきたい。担当課にも伝えていく。

補助事業があったら補助事業で対応したいと思うが、この件については補助事業がむつかしい、危険木の除去、あるいは危険箇所改修をしていきたい、6月議会には補正でぜひ組みたいと思っている。

議員意見

NHKのドラマがあるということなので、それを含め観光とつなぐ意味合いのできる予算措置をとれるような形でしていただけたらと思う。

一般質問

宮城 良治 議員



新型コロナウイルス対策

問1 大宜味村では、現時点で9名の方が新型コロナウイルスに感染されました。感染者や濃厚

接触者の詳しい情報が県の方から入ってこない状況だと思うが、2点伺う。

①村内の感染された方や濃厚接触者からの相談や支援の要請などがあったのか？

②昨年9月頃から内地では民間事業者で3,000円以内でPCR検査が受けられるようになり、現在では那覇市を中心に安価でPCR検査が受けられるが、情報収集は行っているのか？

答 宮城 功光 村長

①これまで感染者及び濃厚接触者本人からの相談等はないが、一度、区長から濃厚接触者の件で相談はあった。

②県が行っているPCR希望者検査促進事業の事だと思いが、そういった事業がある事は把握している。主に那覇市を中心にするま市、浦添市で実施されており、県が検査費用のうち8,000円を助成している。

問2 ①感染者、濃厚接触者の方に、緊急支援貸付けがあるが、支援金を出すことを検討できないか？感染者はもちろん濃厚接触者も2週間程度自宅待機になり、その間仕事ができず収入が減るので検討して頂きたい。

答 佐久川 紀亮 住民福祉課長

①社会福祉協議会の方で緊急貸付けという制度がある。基本的にはそちらの方で支援を受けて他に必要という事で

あれば検討していく。

問3 ①本村はいち早くコロナウイルスの検査体制を整え、コロナの疑いがある場合にはすぐに診療所での検査が受けられる体制を整えてきた。非常に早い対応だったと評価している。今後、4月後半から5月にかけて第4波が来ると言われている。今後は、無症状の方でも、保険適用外であっても、安価でPCR検査が受ける事ができる体制づくりに取り組んで頂きたい。価格は、県が8,000円補助し、個人負担が2,500円となっている。他市町村では1,000円～1,500円の補助をし、個人負担を減らす事で気軽に検査を受けられる体制を検討しているようです。ぜひ村でも検討して頂きたい。特に福祉関係、学校関係者、観光関係者など安価なら定期的に検査が受けられ、安心して仕事ができるのではないかと。第4波が来る

前に、村民が安心、安全に暮らしていける体制を整えていく必要があると思うかどうか？

答 佐久川 紀亮 住民福祉課長

①村内では12月以降感染者も発生しておらず、今後の状況によって、またコロナの地方創生臨時交付金等を活用できるか検討する。

問4 ①今後の状況を見ながらでは遅い。

第4波が来る前から取り組んでいく必要がある。他の市町村からの情報収集を取りながら、対応して頂きたい。

答 宮城 功光 村長

しっかりと事業者の方から説明があれば対処できると思う。その辺については御理解頂きたい。



一般質問 友寄 景善 議員



総合福祉センターの整備
について問う(3回目)

問1 総合福祉センターの整備がどうなるのか、目に見えてあまり確認できない。優先度、補助事業がないということと整備が立ち消えになるんじゃないかとの思いもある。この場で、村の本気度、意気込みを聞かせて整備を図っていたきたい。

①現在の進捗状況はどうなっているか。
②令和3年度における具体的な検討計画はあるか。

答 宮城 功光 村長

①については、前回の一般質問において議員から、旧大

宜味小学校の提案があったので、今後も社協と調整をしていきたいと考えている。
②については、令和3年度の具体的な検討計画について、既存施設を活用した整備に向け場所の決定を行っていきたいと考えている。

問2 補助金がなくても、住民、関係機関を巻き込んで大宜味村ではどのような福祉センターが良いのか、しっかりと議論して進めていくべきだ。今年度に、ぜひ総合福祉センター整備検討委員会を立ち上げて、どのような福祉センターにしていきたいか、議論して整備を図るべきだ。総合福祉センター整備検討委員会を立ち上げてぜひ

やってもらいたい。村長の意気込みを伺う。

答 宮城 功光 村長

これからいろんな形で沖縄県内、もしくは県外からも多くの障がい者やいろんな

方々が大宜味村に定住の可能性が、今情報が入っている。その辺についてもしっかりと調整をしながら受け入れ態勢をどうするのかというところも検討しながら、この総合福祉センターについても、ぜひ3年度は計画を立てていけるようにしていきたい。

議員意見

村の総合計画もある、しっかりとそこを踏まえて、ぜひ今年度中で検討委員会を立ち上げて、具体的な議論をして、目に見える形で強力に推進してほしい。

結の浜地区の土地利用計画について問う(3回目)

問3 安根川の右岸から活性化センターに至る海岸線は、防風林、防潮林が整備されていない。ススキが生い茂って荒れ放題。世界自然遺産の候補地である村として、村外、

県外からのお客さんもあいう荒れた状況を見てどう思うか。東日本大震災の復興の映像とかぶるものがある。この北側の整備、どう考えるか。整備に向けた考えはあるか。

答 福地 亮 企画観光課長
兼プロジェクト推進室長

議員指摘のところをしっかりと十分に受け止め、次年度の当初予算時期までには検討して、何らかの対策、対応をしていきたい。

答 宮城 功光 村長

海岸沿いの築山は、早めに作らないと、潮風が吹いて大変だと感じている。残土処理について、しっかりと指導しながらやっていきたい。

議員意見

現状では見苦しいので、大宜味村の活力あるところを見せる意味でも、ぜひ状況を改善してほしい。

一般質問

宮城 貢 議員



ふるさと納税について

問1 ①委託契約で締結した事項(事業者名、日時、期間等)は? ②村内事業者が提供している返礼品の個数と金額は? ③企業版ふるさと納税について現在の進行状況はどうなっているのか?

答 宮城功光 村長

①ふるさと納税の事務委託先として(株)ラクセスイノベーションとふるさと納税の返礼品に関する当初のシステム開発から、毎年度ごとに契約締結を行い業務を遂行してる。
②29の事業者が、現在サイトで掲載している返礼品で140品目ほどとなっている。金額は、ふるさと納税特設サイト

をご参照して下さい。

③企業版ふるさと納税の制度は総合戦略に位置づけられた事業で、国へ申請し認定を受けた事業が適用される。現在、総合戦略の策定業務も進行しており、企業版ふるさと納税に対応するための考え方も示している。

問2 ふるさと納税についての制度で、「包括的請負型」自治体より請負業者への丸投げと、「地元誘導型」行政・商工会・事業者が一体となって取り組む形があるのはご存知ですか?

答 福地亮 企画観光課長兼プロジエクト推進室長

様々な方法が制度的にもあるのは知っている。

議員意見

第6次大宜味村行政改革大綱及び実施計画の策定の基本3で、自主財源の確保がある。「地元主導型」でやっている市町村が出てきている。

包括的請負型から地元誘導型に移す話が進んでいる自治体も周りにある。「地元主導型」は苦勞し、汗をかき、本事業が終わっても人材、ノウハウは残ります。

村行政全般について

問3 ①広報2月号4ページの令和3年度会計年度任用職員募集で、現在の申込み状況は? ②大宜味村観光協会の評価はいかがですか。

答 宮城功光 村長

①令和3年度の募集は、31の職種から23名の募集を行っている。3月11日時点で8名の申込みがある。

②観光協会が設立され間もなくコロナウイルスにより取り組みに厳しさがあった。ター滝駐車場の指定管理業務やコロナ感染防止対応、村と連携したOMTクーポン事業など誠意取り組みでもらった。世界自然遺産登録への取

り組みなどこれからも連携して頑張ってもらいたい。

問4 2022年度前期、NHK連続テレビ小説は沖繩やんばるのドラマ「ちむどん」と決まっている。3月4日の琉球新報に知花国頭村長は「舞台としてやんばるを取り

上げることは歓迎する」。金城観光協会長は「撮影場所を国頭にしていただいたらPRになる。放送後はやんばるに行ってみたいという観光客も多くなるはず」と話している。NHKの関係者は、大宜味村観光協会の職員の案内で数回、大宜味村内の喜如嘉区、笑味の店、豆腐屋など取材に来ている。観光とエコツーリズム集落支援員の定数は満たせますか。

答 福地亮 企画観光課長兼プロジエクト推進室長

今定員は来ていない状況ですので満たすよう努力したい。

一般質問

安里 重和 議員



LED手直工事費なぜ100%?

問1 ①LED防犯灯取替工事で手抜き工事47ヶ所全ての各区の数量は?

②1工区・2工区の予定価格及び最低制限価格・請負比率は?

③修繕費の積算は?担当課で行ったのか?請負業者か?コンサルタントか?

答 宮城功光 村長

①田嘉里8ヶ所、謝名城8ヶ所、喜如嘉5ヶ所、饒波6ヶ所、大兼久7ヶ所、大宜味3ヶ所、根路銘5ヶ所、塩屋2ヶ所、屋古1ヶ所、田港2ヶ所。

②1工区の予定価格8千62万9千560円、最低制限価格7

千196万9千369円、請負比率89.3%(落札決定額7千2百万3千600円)・2工区の予定価格3千48万8千400円、最低制限価格2千7百万5千204円、請負比率88.6%(落札決定額2千7百1万800円) ③土木工事標準積算基準書を参考に担当課(総務課)で作成した。

問2 修繕費の積算価格は100%の単価なのか?

答 知念和史 総務課長

手直しに関して、県の指示を仰いで積算した。積算価格100%となっている。

問3 わざと請負比率を聴いた。工事は89%の単価で行うべきではないのか?

答 知念和史 総務課長

手直し工事は、修繕請負として新たな契約をしている。そのままの価格(100%)で契約している。

問4 手直し工事で新しい工事の発注とんでもない話だ。

工事の二重発注です。仮設費・一般管理費・現場管理費など、差引かなければいけないのでは?

答 知念和史 総務課長

県との調整で、このような形になっている。

問5 新たな工事の発注で指名業者ありますか。相手は、1社で癒着になる。直接工事費だけでやるのが本当だと思ふ。新しく発注したという形ならば、それだけの資料全部あるのか?

(書類関係例えば施工計画書や工程管理など)

答 知念和史 総務課長

1工区・2工区請け負った業者にそのままさせた。修繕工事という事で各書類全て揃っているわけではない。設計書の方は作成している。

問6 私が言っているのは、設計書ではない。新しく100%で工事を発注している。仕事の順をおっているのか?

私が言っているのは、設計書ではない。新しく100%で工事を発注している。仕事の順をおっているのか?

答 知念和史 総務課長

通常の工事の発注とは違って修繕請負ということで、書類が一致するかというところでは、当たらない。写真管理は、国に報告義務があるので行っている。

問7 工事を発注したら、順序よく手順を追って初めて工事に着手できる。書類もなく工事に着手する。とんでもない話だ。思うには、折半金額の521万3千450円で全てできると思っている。

答 知念和史 総務課長

積算に基づいて、予算計上をしている。

議員意見

私は、この工事に対して全く納得しない。これからも追及していく。

・結の浜海岸整備事業について
・村管理の跡地活用計画についても質問いたしました。

一般質問

吉浜 覚 議員



安心・安全・健康で拘束のない生活を問う

問1 歯科検診で小中学校の児童生徒の、要受診なのに未受診が多いことで、学校、保護者、歯科診療所と連携し、学校保健委員会でのような対策をとったか？

答 米須邦雄 教育長

歯科検診で未受診について、学校保健委員会で話し合いを持った。その中で、基本的には保護者の意識の問題であること。その保護者の意識を変えるような、変えてもらいたいという意見が出た。歯科診療所への送迎の件については、現在実施していない

が、村立歯科診療所も送迎に関して協力してもよいとのことでしたので、今後は送迎の方法を検討し、保護者等に通知をしていきたい。

問2 村は、2018年に村環境改善センター前バス停留所待合施設を撤去し、バス利用者が雨や日差しが強い日の利用に支障をきたしているがいつ設置できるのか。また、約3年も待合施設がなく村として妙案はないか？

答 宮城功光 村長

バス停上屋の腐食劣化し、危険で撤去してほしいと区長の要請があり、撤去をした。新たな設置については、2020年に県バス協会に要請している。引き続き当該停留所の上屋設置の実現に向けて要請していく。

透明性や公平性、公正性な行政運営を問う

問1 公共工事の入札契約を巡っては、建設投資の減少や競争の激化等から地域の建設業者の疲弊や下請け業者へのしわ寄せが生じている。このため、現場の技能労働者の高齢化や若年入職者の減少が顕著となっており、このままでは、将来における公共工事の担い手が不足すると懸念されている。予定価格は設計価格であり、入札価格は予定価格に近いほうが適正で健全と考える。したがって、予定価格の事前公表することにより入札額の高止まりになるといふことは筋違いやと云える。繰り返し特定業者との契約や最低制限価格との入札割合がほぼ100%で、工事施工や検査の杜撰さが浮き彫りになった事例は癒着そのもので、官製談合疑惑が延々と続くかのように、LED防犯灯取替工事の施工に会計検査院に手抜き工事を指摘され、工事の是正するため、手抜き施工業者と折

半の負担だとして修繕費を予算執行している。品質確保を追求し真面目に工事に取り組む業者や村民に理解の得られる入札制度や検査制度等の透明性や公平性、公正性な行政運営への前段として予定価格の事前公表や最低価格の複数設定の改善はないか？

答 宮城功光 村長

契約担当課と事業課において検討した結果、予定価格の事前公表については、公表することにより予定価格が目安になり、競争が制限され、落札価格が高止まりや、業者の見積もり努力を損なわせること、談合が一層容易に行われる可能性があることから村としては、契約締結後に公表する。最低制限価格の複数設定については、2021年4月以降の入札実施の準備をしている。

議案等の議決結果一覧

令和3年 第2回(2月)臨時会

令和3年2月24日の1日間の日程で第2回臨時会が行われ、次のとおり決定された。

番号	件名	議案等の概要	結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度大宜味村一般会計補正予算(第7号))	仮庁舎移転をすすめるにあたって、当初修繕費で計上した予算を。早急に工事請負費へ組み替える必要が生じたが、議会を招集する時間的余裕がなかったための専決処分	承認 全会一致
承認第4号	財産の取得について(村立診療所汎用超音波画像診断装置等備品購入)	金額：915万2,000円 相手：(株)沖繩メデイコ 設置場所：村立診療所	可決 全会一致
意見案第1号	大宜味村内上空での米軍機飛行訓練に対する意見書	大宜味村内上空での米軍機飛行訓練は、村民の生命・財産・安全・安心を守る立場から断じて容認できない。米軍機飛行訓練及び日米地位協定の抜本的な見直しを強く要請するため	原案可決 全会一致
決議案第1号	大宜味村内上空での米軍機飛行訓練に対する抗議決議	意見案第1号参照 ※内容はホームページに掲載	原案可決 全会一致

令和3年 第3回(3月)定例会

令和3年3月8日～22日の15日間の日程で第3回定例会が行われ、次のとおり決定された

番号	件名	議案等の概要	結果
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	東 武久(塩屋区)	同意 全会一致
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	宮城 博俊(田嘉里区)	同意 全会一致
同意第3号	教育委員会委員の任命について	山本 昌一(塩屋区)	同意 全会一致
同意第4号	教育委員会委員の任命について	邊土名 朝英(津波区)	同意 全会一致
議案第5号	大宜味村職員の旅費支給条例の一部を改正する条例	住所又は居所の移転により、赴任に伴う(扶養親族含む)引っ越し等に係る費用の一部を支給可能とするための改正	原案可決 全会一致
議案第6号	大宜味村国民健康保険条例の一部を改正する条例	新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴う改正	原案可決 全会一致
議案第7号	大宜味村国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の支給についての財政支援が再延長されたことに伴う改正	原案可決 全会一致
議案第8号	令和2年度大宜味村一般会計補正予算(第8号)	1,418万8千円の減額補正 予算総額：46億1,489万3千円	原案可決 全会一致
議案第9号	令和2年度大宜味村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	983万6千円の減額補正 予算総額：5億1,400万3千円	原案可決 全会一致

番号	件名	議案等の概要	結果
議案第10号	令和2年度大宜味村簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	1,322万8千円の減額補正 予算総額: 2億5,026万6千円	原案可決 全会一致
議案第11号	令和2年度大宜味村公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	38万9千円の減額補正 予算総額: 3,906万9千円	原案可決 全会一致
議案第12号	令和3年度大宜味村一般会計予算	予算総額: 42億6,625万3千円 (対前年度比: 17.7%増)	原案可決 賛成多数
議案第13号	令和3年度大宜味村国民健康保険特別会計予算	予算総額: 4億6,046万8千円 (対前年度比: 3.9%減)	原案可決 全会一致
議案第14号	令和3年度大宜味村簡易水道事業特別会計予算	予算総額: 1億1,941万2千円 (対前年度比: 52.5%減)	原案可決 全会一致
議案第15号	令和3年度大宜味村公共下水道事業特別会計予算	予算総額: 4,165万1千円 (対前年度比: 9.8%増)	原案可決 全会一致
議案第16号	令和3年度大宜味村後期高齢者医療特別会計予算	予算総額: 3,806万7千円 (対前年度比: 10.5%増)	原案可決 全会一致
議案第17号	令和3年度大宜味村工業用水道事業会計予算	給水事業所数0戸 ※全室、農業用水扱いであるため (村上農園、沖縄セルラー)	原案可決 全会一致
議案第18号	大宜味村第5次総合計画後期基本計画及び大宜味村第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について	前期基本計画等の期間満了に伴い、施策の整合を図りつつ、計画的な施策を推進するため、一体化した計画を作成し、議会の議決が必要なため	原案可決 全会一致
報告第1号	令和3年度沖縄県町村土地開発公社事業計画及び予算の報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定による報告	報告
報告第2号	専決処分の報告について	アザカ橋橋梁架替工事に対する183万5,900円増額による変更契約の	報告
報告第3号	大宜味村第二次観光振興基本計画の策定について	本村議会の議決すべき事件を定める条例第4条の規定による報告	報告
陳情第1号	中国の脅威から台湾・先島の防衛を求める意見書を決議することを求める陳情書	下記の意見書を可決し政府へ提出することを陳情します 1、尖閣周辺及び先島警備のための海保装備の拡充をし、中国海警との勢力不均衡を解消すること。※抜粋	議員配布
陳情第2号	後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書提出に関する陳情書	陳情事項: 国に対して、「75歳以上の医療費窓口負担2割化の中止を求める」意見書提出をお願いします	議員配布
陳情第3号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	※抜粋: 今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるように、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行うこと	議員配布
陳情第4号	国民健康保険税(料)の特例減免等の継続を求める陳情	令和3年度も国民健康保険税(料)のコロナ特例減免を継続実施すること。国保における「傷病手当」の対象を自営業者とフリーランスにも拡大すること。という意見書を可決し、国に送付していただくこと。	議員配布



令和3年第3回(3月) 定例会【討論】

議案 第12号 令和3年度 大宜味村一般会計予算

反対 討論 吉浜 覚 議員

本議案は、令和3年度大宜味村一般会計の予算は、次に定めるところによる。(歳入歳出予算)第1条、(債務負担行為)第2条、(地方債)第3条、(一時借入金)第4条、(歳入歳出予算)第1条、(債務負担行為)第2条、(地方債)第3条、(一時借入金)第4条、(歳入歳出予算の流用)第5条と続き、各条項で取り決めが示されている。また、本議案の説明資料が議会招集日に「議案」とセットで議員の手許に配布されている。これは、議員としては開会されて初めて議案に目を通すようでは審議の徹底を期せられないからである。また、議長においても審議の能率化と徹底を図るため、議案や説明資料は、議事日程とともに早く議員に配布して、議案の事前検討ができるよう議会事務局に手配させることが望ましいこととしている。しかし、以前に準備されていた村団体等補助金計上に関する資料が準備されてなく、議会審議中に追加提供するように要求したところ、資料には、予算額が合致しないものや団体の事業活動計算書や実績報告書等の資料が無いのもあり、議会で補助団体の活動実績や事業計画の審査体制が不十分であったと言える。補助団体の補助金に関する資料は団体の活動報告と方針であり、議会を通して村民への周知であるとも考える。曖昧な積算の予算案は議会や村民を軽視したと思われる対応はあってはならないことである。よって、補助団体の補助金に関する資料は団体の活動報告と方針であり、説明資料に目を通すことにより審議の徹底を期することを阻んでいる。曖昧な積算の予算案に対して反対せざるを得ません。どうか、本議案に対して各議員の反対を求め討論とします。

賛否分かれたもの

○：賛成 ×：反対 欠：欠席
 退：棄権と意思表示しての退場
 ※議長は採決に加わっていません。

		大城	宮城	仲井間	友寄	大山	大城	宮城	吉浜	安里	平良
令和3年 第3回定例会	採決の結果	佐一	良治	宗利	景善	美佐子	邦彦	貢	覚	重和	嗣男 <small>(議長)</small>
件名											
議案第12号	賛成多数 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-



議員調査(3月):沖縄セルラー(イチゴ栽培) 防災備蓄倉庫、バナメイエビ養殖場

【沖縄セルラー】

● 結の浜の企業支援施設において、沖縄セルラーがイチゴを栽培しており、栽培風景や、輸出先等の説明を受けた。また、新鮮なイチゴを実際に試食した。

● 県内のお店(ケーキ屋さん等)のほうで人気があり、残念ながら、大宜味村内では購入できない。

【ビジターセンター防災備蓄倉庫】

● 現在、村内(活性化センター、大保ダム、ビジターセンター)に3つある防災備蓄倉庫の内、ビジターセンターの防災備蓄倉庫を確認した。

● 7年保存の食糧、水や5年保存の粉ミルク、毛布、下着、オムツ、生理用品に加え、簡易トイレ、救急セット、発電機、携帯充電等を備えている。



【救急セット】



【レスキューテント】



【保存食】



【発電機】



【バナメイエビ養殖場】

● 昨年、旧塩屋小学校で養殖していたバナメイエビの「急性肝臓壊死症」の問題で、現在の養殖場を確認し、経営者の説明を受けた。

大宜味村議会ホームページのご案内

<http://ogimi-gikai.sakura.ne.jp/site/>

● 大宜味村議会ホームページでは、議会の予定、結果、会議録、議会だより等が閲覧できます。

● スマートフォンからはQRコードをご利用ください。



● 発行/大宜味村議会 〒905-1392 沖縄県国頭郡大宜味村字大兼久157番地

● 編集/議会広報常任委員会 TEL (0980) 44-3117 FAX (0980) 44-3344

● 印刷/大宮印刷 〒905-0011 沖縄県名護市宮里1丁目2-6-2 TEL (0980) 52-1607